

レスリング競技要項

1. 期 日 令和3年5月29日(土) 7時00分 計 量
10時00分 開始式
10時30分 競技開始 (ア) 学校対抗戦(男子)
(イ) 個人対抗(男子・女子)
2. 会 場 鹿島高等学校大手門学舎 柔剣道場
3. 参加資格 令和3年度佐賀県高等学校総合体育大会開催実施要項による。
4. 参加制限 (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、佐賀県高等学校体育連盟に加盟している生徒であること。
選手は、(財)日本レスリング協会に登録済みの者とする。
(3) 年齢は、平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成において全日制課程、定時制課程及び通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 1人1階級のみ出場できる。
(6) 1校1階級に学校対抗戦で2名、個人対抗戦は制限しない。
5. 競技規則 国際レスリング連盟ルールとし、一部特別ルールとする。
6. 競技方法 (1) 試合時間 3分2ピリオド
(2) 階 級
ア) 学校対抗戦 (学校対抗戦は男子のみの開催とする)
51kg級、55kg級、65kg級、66kg級、71kg級、80kg級、125kg級の7階級とする。自己の体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は46kgとし、125kg級は80kgを超えていなければならない。
(注) 例 60kg級に出場する選手は、51kgを超えていなければならない。
イ) 個人対抗戦
【男子】
51kg級、55kg級、60kg級、65kg級、71kg級、80kg級、92kg級、125kg級の8階級とする。自己の体重の1階級上の出場を認めるが、51kg級の下限は46kgとし、125kg級は92kgを超えていなければならない。
(注) 例 60kg級に出場する選手は、51kgを超えていなければならない。
【女子】
47kg級、50kg級、53kg級、57kg級、62kg級、68kg級、74kg級の7階級とする。男子と同様で自己の体重の1階級上の出場を認めるが、47kg級の下限は43kgとし、74kg級は68kgを超えていなければならない。
7. 組 合 せ 全九州新人大会、全国選抜大会の成績を考慮し、リーグ戦にて専門委員会で決定する。
8. 選手変更 申し込み後の階級並びに選手の変更を認めない。
9. 備 考 (1) メディカルチェック、計量は、5月29日(土)7時から7時30分まで鹿島高等学校大手門学舎 柔剣道場で行う。検温も実施する。
(2) 学校対抗戦優勝チーム、および個人対抗戦優勝者は全国大会に県代表として出場できる。
(3) 赤・青のシングレットの前・後面に学校名を明記する。また、白のハンカチを用意し靴下は白とする。
(4) 選手は必ず、選手カードおよび選手手帳か生徒手帳(顔写真が確認できるもの)を持参すること。

10. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応について

- (1) 監督を通じ、事前の検温を義務付ける。結果を監督に報告する。具合の悪い選手は参加を認めない。
- (2) 会場および出入り口に複数のアルコール消毒薬を設置し、適宜手の消毒を行う。
- (3) 進行の放送により 30 分ごとに換気を行い（2 方向の窓を開ける）、会場の空気の浄化を徹底する。
- (4) 監督、応援者は大きな声を発しての応援は控える。応援は拍手のみで行う。
- (5) 競技中の水分補給についてはチーム供用を避け、個人のものを使用する。
- (6) 引率者は、試合前に選手の健康状態を確認し、体調不良の選手については、保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。専門委員長は大会運営に支障がある場合には、その結果を高体連事務局に報告する。
- (7) 競技は無観客試合とし、会場への出入りは当日出場する選手及び部員、顧問、引率者、役員のみとする。競技終了後、生徒はすみやかに退出し帰宅させる。
- (8) 大会終了後の懇親会等の集まりはしない。

11. 大会役員

大会委員長 橋本 和男（協会・県協会会長）
大会副委員長 松本 太（協会） 樋口 直文（協会）

12. 競技役員

競技委員長	代居 正巳（鳥工・高体連専門部長）		
総務委員長	橋本 和男（協会・県協会会長）		
会場主任	岩崎 康志（鹿島）		
本部記録員	池松 巧（鳥工）	徳永 智康（鳥工）	
本部連絡係	池松 巧（鳥工）		
救護係	()		
進行係	徳永 智康（鳥工）	池松 巧（鳥工）	
警備係	樋口 直文（協会）		
計量係	中村百次郎（鹿島）	嶋江 翔也（鳥工）	田代 大貴（青翔）
審判長	田代 大貴（青翔）		
副審判長	嶋江 翔也（鳥工）	末次 利明（協会）	
審判委員	樋口 直文（協会）	團 宝誠（協会）	古川 基也（協会）
	田代清一郎（協会）	池田 孝博（協会）	井上 英（協会）
	中村百次郎（鹿島）	嶋江 翔也（鳥工）	